環境課からのお知らせ

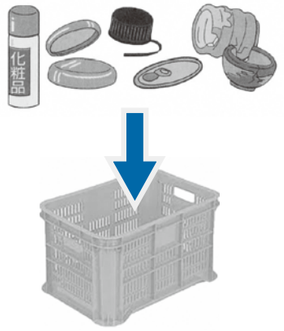
「資源①」ライター・スプレー缶の出し方

火災防止のため、黄色のコンテナに入れる際は、次のように「その他の雑ビン・缶等」と「ライター・スプレー缶」に分けて出してください。

※出す際は、中身を使い切ってガスを抜き、スプレー缶は大きく穴をあけてください。

その他の雑ビン・缶等

飲食物以外のものが入っていたビン・ガラス、せともの、耐熱ガラス、入浴剤の缶、油缶 等



ライター・スプレー缶

スプレー缶、カセットガスボンベ缶、ライター 等

水銀体温計等の処分はエコステーションへ各自で搬入してください

大気汚染防止法の改正により、水銀の排出基準が定められました。各家庭から搬入されるごみの中に、水銀体温計等が混入していた場合、ごみの中からそれらを分別することは不可能です。水銀体温計等を処分する際には、ごみに混ぜて出さないで、エコステーションへ各自で直接搬入してください。

なお、対象品目、搬入方法は次のとおりです。

【対象品目】

水銀体温計・水銀温度計・水銀血圧計

※電子式のものは「その他・粗大ごみ」に出してください。

※事業者からの持ち込みはできません。

【芳賀地区エコステーションへの搬入方法】

①水銀体温計等が確認できるよう、透明または半透明の袋に入れておいてください。

②計量棟で水銀体温計等を持参した旨をお伝えください。

なお、水銀体温計の入った袋は、プラットホームでの荷下ろしの際に、係員にお渡しください。

※水銀体温計等は、割らないように気をつけてお持ちください。

▲水銀血圧計

▲水銀体温計

充電式電池・ボタン電池は販売店でリサイクル

芳賀地区エコステーションでは、充電式電池やボタン電池は受け入れておりません。充電式電池などは、施設での処理過程や運搬の際に、火災事故等の発生の恐れもありますので、絶対に「もえないごみ」や「粗大ごみ」に混ぜないでください。充電式電池やボタン電池は、販売店等で回収していますので、リサイクルにご協力ください。

また、充電式電池は、コードレスの小型家電などに使用されています。本体をごみとして出す際は、必ず充電式電池を取り外してください。

◆充電式電池が内蔵されているもの

(例)携帯電話(スマートフォン)、ゲーム機、電動工具、コードレス家電など

※本体は、「小型家電リサイクル」へご協力いただくか、「その他(もえないごみ・粗大ごみ」に出してください。

【問い合わせ】
環境課 清掃係
☎83・8126 FAX83・5896
芳賀地区エコステーション
☎81・1244 FAX81・1266

リサイクルセンターの竣工式が行われました

3月28日(木)、リサイクルセンターの竣工式が行われました。一般家庭から集められたせん定枝などを、たい肥に再資源化する施設で、環境に優しい循環型社会に寄与することを目的としています。

式典では初めに、石坂市長から「自然に満ちた真岡市を次世代につないでいくため、廃棄物を適正に処理し、資源循環型の地域にしていきたい」とあいさつがありました。その後、事業関係者等へ感謝状の贈呈とテープカットが行われました。

リサイクルセンターの竣工に伴い、4月から

せん定枝・落ち葉・草の分別収集が開始されました

分別の変更点

品　目	平成31年3月31日まで
太さ5cm以内のせん定枝・落ち葉・草	もえるごみ
太さ5cmを超えて15cmまでのせん定枝	その他・粗大ごみ

→

平成31年4月から
せん定枝・落ち葉・草 (家庭から排出されるものに限る)

※収集日については「家庭ごみ・資源の分け方」をご覧ください。

Q&A せん定枝・落ち葉・草の分け方・出し方

Q：せん定枝などはどこで資源化して、何に利用できますか？

A：リサイクルセンターで、たい肥にします。たい肥は家庭菜園などに利用できるよう、市民のみなさまに無料で配布します。

Q：落ち葉・草は、これまでどおり、もえるごみに出しても良いですか？

A：少量であれば他のもえるごみと一緒に出しても構いませんが、できるだけ「せん定枝・落ち葉・草」の日に、透明または半透明の袋に入れて出してください。

Q：太さが15cmを超えるせん定枝は、どのように処分すれば良いのですか？

A：破砕機が損傷する恐れがあるためリサイクルセンターでは処理できません。これまで通り専門業者に依頼してください。

Q：せん定した枝に葉がたくさん付いています。枝と葉を分ける必要はありますか？

A：分ける必要はありません。ひもで束ねて出してください。

Q：一度に多くのせん定枝を処分したいのですが、どうしたら良いですか？

A：一度に多量に出してしまうと、ごみステーションに置ききれない恐れがあるので、リサイクルセンターに直接搬入してください。処理手数料は無料です。

【問い合わせ】環境課ごみ減量係　☎83・8692　FAX83・5896